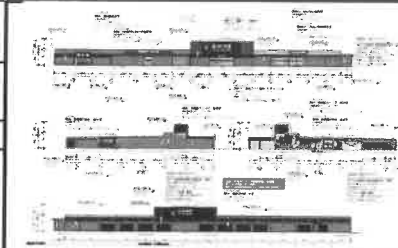


CASBEE[®] - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

| 1-1 建物概要 | | 1-2 外観 | |
|----------|-----------------------|--------|----------------|
| 建物名称 | (仮称)カインズ亀岡店新築工事 | 階数 | 地上1F |
| 建設地 | 京都府亀岡市大井町 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 都市計画区域内、市街化区域、準 | 平均居住人員 | 300人 |
| 地域区分 | 5地域 | 年間使用時間 | 8,760時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 物販店 | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2021年11月 予定 | 評価の実施日 | 2021年4月5日 |
| 敷地面積 | 31,268 m ² | 作成者 | 森田 俊和 |
| 建築面積 | 10,080 m ² | 確認日 | 2021年4月5日 |
| 延床面積 | 9,941 m ² | 確認者 | 森田 俊和 |



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%

②建築物の取組み 67%

③上記+②以外の 67%

④上記+ 67%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項

| 適合 | その他 |
|---|--|
| 階高・天井高が高く、圧迫感のないゆとりのある設計となっている。照明は全てLEDを使用するなどをして、環境負荷の抑制にも努めている。 | 特になし |
| Q1 室内環境 F☆☆☆☆をほぼ全面的に使用しており、化学汚染物質に対して配慮している設計となっている。 | Q2 サービス性能 売場の天井高が3.6m以上、階高が3.9m以上とゆとりのある設計となっている。 |
| Q3 室外環境(敷地内) 植栽を設けることで良好な景観づくりを行っている。建物は1階建てであり、周囲のまちなみへ圧迫感がないように配慮されている。 | LR1 エネルギー BPI=0.76、BEI=0.64と環境負荷抑制に努めている。 |
| LR2 資源・マテリアル LGS+PBで別が容易な設計になっている。 | LR3 敷地外環境 十分な数の駐車場と駐輪場を設置している。出入口は北、西、東にあるので周辺道路が混雑しないように配慮している。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される